

科目	古典 B	単位	2	対象	3 年染織デザイン科（1 組）
教科担当者		林 貴 子			
目標	古典としての古文と漢文を読解し鑑賞する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、古典に親しむことによって人生を豊かなものにする。				
学習内容					
・ 黙読や音読を繰り返し、作品を正しく理解し鑑賞する力を養う。 ・ 古文や漢文に用いられている語句の意味、文法や古典特有の表現を理解する。 ・ 文章の構成や展開に即して、主題や要旨を的確にとらえ、人物、社会、自然などに対する思想や感情を理解し、ものの見方、感じ方、考え方などを知る。 ・ 古典を読むことで、日本文化の特質を知るとともに、中国文化が日本文化に及ぼした影響や関係などについて理解する。					
学習のワンポイントアドバイス					
・ 古文は、文章を正確に読んでその意味を理解しなければならない。意味がわからない語句があれば辞書で確認する。また、登場人物を整理し、誰の行為・発言かを確認する。古今異義語や多義語、助動詞や助詞の意味、陳述の副詞の整理も欠かせない。 ・ 漢文は、白文からでも確実な読み下しができなければならない。同じ漢字でも、日本語と漢文とでは意味が異なる場合があることに注意。再読文字はもちろん、受身・使役・否定等、句形の整理が必要である。 ・ 古典と現代文の相違点の確認をし、時代背景や当時の人々の常識を知ること、私たちの思想に影響を与えた部分について議論することが大切である。					
評価の方法					
・ 中間考查、期末考查、実力考查の結果、提出物の状況、読書感想文等の文章課題の提出状況、日常の学習態度、勤怠状況を総合的に考慮し評価する。					
使用する教科書、教材等					
高等学校改訂版古典 B（第一学習社） 基礎から学ぶ解析古典文法（桐原書店） ～句法と語彙を一緒に学ぶ～ 新明説漢文（尚文出版） 入試対策ベストセクション古文単語 325（尚文出版） 大学入試 国語対策 知識問題演習〈共通テスト・私大対応〉（桐原書店）					
進路との関わり					
・ 個の進路に応じた授業内容を実施する。 ・ 各定期考查における問題については、教科書を中心に出题する。					